

## 【第3章：HTML/CSS（基礎）】 課題

### 余白の取り方と色の指定

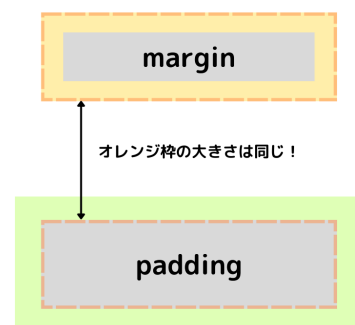
福田 葵

◆marginとpaddingの使い分け方を自分なりの言葉でまとめてください。

・ marginとは  
要素と要素の間に余白を作りたい時に使用する。  
元の要素のサイズは変化せず、外側の余白を調節する。  
イメージ図①では、オレンジ色の部分。

・ paddingとは  
要素の内側に余白を作りたい時に使用する。  
元の要素が最大サイズとなる。  
イメージ図①では、緑色の部分

【イメージ①】



・ 共通する余白の取り方（例：margin）  
「margin：」を使って余白を指定する。

\*margin: 10px;  
(= 4 辺全て)

\*margin-top もしくは margin: 10px 0 0 0;  
(= 上の方向に余白をとる)

\*margin: 10px 20px;  
(= 上下、左右)

\*margin-right もしくは margin: 0 10px 0 0;  
(= 右の方向に余白をとる)

\*margin: 10px 20px 30px;  
(= 上、左右、下)

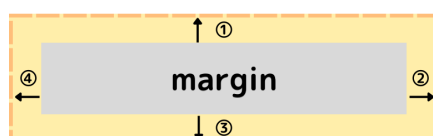
\*margin-bottom もしくは margin: 0 0 10px 0;  
(= 下の方向に余白をとる)

\*margin: 10px 20px 30px 40px;  
(= 上、右、下、左)

\*margin-left もしくは margin: 0 0 0 10px;  
(= 左の方向に余白をとる)

【イメージ②】

margin:  $\frac{100\text{px}}{\textcircled{1}}$   $\frac{100\text{px}}{\textcircled{2}}$   $\frac{100\text{px}}{\textcircled{3}}$   $\frac{100\text{px}}{\textcircled{4}}$



☆上・右・下・左と時計回りの順で  
細かく指定できる！